

～ 鹿児島企業の顔・人・心～



『人と木と時代の新しい出会いの創造』を目指して

株式会社 鹿児島プレカット
代表取締役 米永 一義

株式会社鹿児島プレカットは、平成2年（1990年）に単能プレカットラインを導入し、従業員10名にて創業しました。

その後、

- <平成6年> 全自動プレカットライン増設
- <平成8年> パネル加工機・羽柄プレカット加工機導入
- <平成9年> 最新鋭4面加工モルダー導入・初期単能ラインを全自動プレカットへ入替、全自動2ライン体制開始
- <平成12年> 全自動メタル工法プレカットライン新設
- <平成13年> 面材プレカット加工機導入

このように創業以来、毎年のように設備導入し、ハード面の充実を図って参りました。

また、この事を通じて

- 工法の合理化・工期の短縮
- 安全な工事の実現
- 住宅の高品質化・高精度化

の実現を可能ならしめると共に産業廃棄物の工場一括処理～ゼロエミッション～構想への限りない前進を図っております。

また、品質管理においても、AQ認定工場に加え、ISO9002認証を取得し、『お客様満足第一主義』の理念のもとに、これからの新しい時代に即したサービスの提供に日夜努力を続けているところです。

更に、『住宅品質確保の促進等に関する法律』に伴うところのあらゆるインフォメーションサポートを行うためのサポートセンター『アフサック鹿児島』を設立し、お客様の多彩なニーズに迅速且つ正確にお応えするソフトシステムの構築に取り組んでおります。

鹿児島プレカットは、木造住宅の工業化・省力化・環境重視化を追及し、『プレカット+ソフトシステム』により、お客様の信頼を得る企業として、努力を続けてまいります。

鹿児島県工業技術センターの皆様方の助言・ご指導を今後とも宜しく願致します。



本社社屋



工場内